

平成 17 年度

経済局予算要求方針

# 目次

1	平成17年度経済局予算要求総括表	1
2	17年度予算要求にあたっての基本的考え方	2
3	予算要求の重点事項	3
	元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ	
	世界に誇れる環境の街さっぽろ	
	その他の重点事業	
4	事務事業の総点検	8
	(1) 事務事業の見直し	
	(2) 団体補助金	
	(3) 事業の選択と集中によるもの	

# 1 平成 17 年度経済局予算要求総括表

## 【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 16 年度 予 算 額 ( A )	平成 17 年度 要 求 額 ( B )	増 減 額 ( B ) - ( A )	増減率 ( B / A )
産業振興部	81,054 (1,010)	84,413 (1,030)	3,359 (20)	4.2% (2.0%)
雇用推進部	659 (570)	635 (635)	24 (65)	3.6% (11.4%)
農務部	836 (487)	505 (452)	331 (35)	39.6% (7.2%)
合 計	82,549 (2,067)	85,553 (2,117)	3,004 (50)	3.6% (2.4%)

1 派遣職員にかかる人件費は含まず

2 ( )内は一般財源額

## 2 17年度予算要求にあたっての基本的考え方

『元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ』とはどんな街なのか。

多くの企業が時代の変化に対応した事業展開に取り組み、市民やNPOは積極的に起業に挑戦している。また、札幌の様々な資源を活かした高い競争力を有する企業が育ち、新製品・技術が札幌ブランドとして国内外に発進され経済は活力に満ちている。働く側にとっても、男女ともに多様な就労の機会が充実するなど、生きいきと安心して暮らしている。

経済局は、このような札幌の未来像を目標とし、次のとおり重点化を図り予算要求を行うこととしている。

- 長引く景気低迷を受けて、本市企業の9割を占める中小企業を取り巻く環境は非常に厳しい状況となっていることから、札幌元気基金や既存の本市融資制度の拡充等により資金面での支援を充実させるとともに、中小企業アドバイザー事業等により中小企業の経営基盤の強化を図る。
- 本市の厳しい雇用環境を踏まえ、人材集約型の新たな誘致施策を展開し雇用機会の創出を図るとともに、市内事業所数の約1割を占める建設業の深刻な経営・雇用情勢に対応するため、建設業の人材や技術を活かした新たなビジネスモデルの確立に向けた実験事業を引き続き実施する。さらに、再就職を目指す女性、中高年、若年層などが就労するための支援を、国等の関係機関と連携しながら進めていく。
- サッポロバレーの集積を始めとする本市IT産業の優位性を活かし、産業全体の高度化を図るとともに、札幌の特性を活かした新産業を創出するため、デジタルコンテンツ・食・バイオ・健康・環境分野の産業を振興する。また、札幌の持つ都市イメージを活かして「札幌ブランド」を構築し、産業の活性化を図る。
- 経済のグローバル化が進んでいる中で、アジア地域は有望な市場として注目されていることから、北京駐在員事務所等を活用してアジア圏との経済交流を促進するとともに、市内企業のビジネスチャンスの拡大や技術の高度化を図っていく。

### 3 予算要求の重点事項

元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

札幌元気基金の拡充を図り、中小企業や創業に挑戦する市民・NPOに必要な資金を供給するとともに、専門家によるアドバイザー制度、人材育成や情報提供の充実など、実効性の高いきめ細やかな支援を行う。

また、人材集約型の企業誘致等により、雇用機会の創出と雇用の安定を図るとともに、各種就業支援策を展開していく。

大学等の研究成果の集積を活かした新たな産業の創出やアジアとの経済交流を促進する。

#### 1 中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援

80,944百万円(77,953百万円)

注:( )内は16年度予算額

#### ア 札幌元気基金事業(産業振興部)2,151百万円【新まち等、レベルアップ】

長期の無担保・第三者保証人なしの融資や大型設備投資に対する超長期の融資など、産業の活性化を図るため新たな融資枠を創設するとともに、高い成長性が期待できる企業等に対して経営ノウハウの提供及び資金面での支援を行う。

#### イ 中小企業金融対策資金貸付(産業振興部)78,766百万円【新まち等】

中小企業の資金調達の円滑化を図るため、資金需要の高い一般中小企業振興資金の融資枠を拡大する。

#### ウ 中小企業アドバイザー事業(産業振興部)27百万円【新まち等、レベルアップ】

豊富な経験や知識を持つ離職者を「中小企業アドバイザー」として雇用し、経営アドバイス等を行うことにより中小企業を支援する。

#### 【成果指標】

##### 2. 中小企業向け融資制度の新規融資件数

【目標】7,159件 11,000件

【17年度効果】+1,200件(累計9,800件)

##### 3. 中小企業向け融資制度の新規融資額

【目標】638億円 2,414億円 ~

【17年度効果】+805億円(累計1,610億円)

#### 4. 中小企業支援事業利用実績

【目標】3,584件 5,000件

【17年度効果】+354件（累計4,646件）

## 2 安心して働ける環境づくり

682百万円（729百万円）

注：（ ）内は16年度予算額

### ア 就業サポートセンター事業（雇用推進部）129百万円【新まち等】

ハローワーク、民間と連携したワンストップ型の就業支援施設「札幌市就業サポートセンター」において、各種就職支援事業を実施する。

### イ インターンシップアドバイザー事業（雇用推進部）5百万円【新まち等、新規】

企業にインターンシップアドバイザーを派遣し、体験メニューの作成や受入体制作り、受入準備への助言などを行い、インターンシップ受入企業の拡大を行っている。

### ウ 雇用創出型ニュービジネス立地促進事業（産業振興部）

152百万円 【新まち等、レベルアップ】

市場性があり雇用創出効果が期待できるコールセンターやニュービジネス（ ）等の立地促進を図るため、企業訪問、誘致PRや立地企業に対する補助、就職セミナー等の開催を行う。

ニュービジネス・・・情報技術を活用し、企業の人事、経理、データ入力等の事務処理業務を行う事業

### エ 緊急雇用創出事業（雇用推進部）376百万円【新まち等】

新規高卒者等の若年者の雇用対策のため、175人を札幌市で緊急雇用し、その任用期間内の就職支援セミナー等の実施などにより、民間企業への早期の就職を支援する。

### オ コミュニティ型建設業創出事業（産業振興部）10百万円【新まち等】

家屋補修等の生活ニーズと、建設業の人材や技術をコーディネートするビジネスモデルの確立に向け、モデル事業を実施する。

カ 中小・零細企業における求人・採用支援事業(雇用推進部) 10百万円【新規】  
人事・人材育成担当者などを対象とした人事・労務、人材育成講座を実施し、企業にアドバイザーを派遣する。

【成果指標】

5. 札幌圏の有効求人倍率

【目標】0.38倍 0.54倍 【17年度効果】+0.04倍(累計0.50倍)

6. 札幌圏の就職者数(月平均)

【目標】5,185人 6,500人 【17年度効果】+329人(累計6,171人)

3 協働による観光振興とコンベンション事業の推進

10百万円(10百万円)

注:( )内は16年度予算額

ア フードランド北海道開催費補助(産業振興部) 10百万円【新まち等】

道産食材の消費拡大と観光客誘致を促進するため、道産食材を使った料理の提供や市民参加型コンテスト等を実施するイベントに対し補助する。

4 さっぽろの知恵を活かした特色ある産業の振興

137百万円(25百万円)

注:( )内は16年度予算額

ア IT関連産業国際化事業(産業振興部) 31百万円【新まち等、新規】

IT産業のグローバルな競争力を強化するため、アジアのIT企業との連携と札幌進出の拠点整備を行う。

イ IT・バイオネットワーク構築事業(産業振興部)

5百万円【新まち等、レベルアップ】

IT・バイオ関連分野で企業集積が進んでいる関東、関西地域と札幌地域のベンチャー企業・研究者との事業連携、技術提携などを促進するため、関東関西圏での交流会の開催や道外企業交流団の受け入れを行う。

ウ コンテンツビジネス産業化事業（産業振興部） 63百万円【新まち等、新規】  
芸術文化産業の育成と札幌の魅力発信に向け、その一翼を担うデジタルコンテンツビジネス（ ）をターゲットにビジネス基盤の確立に向けた取組みを展開する。

デジタルコンテンツビジネス・・・パソコン等を駆使し、映像、音楽、ゲームなどのコンテンツを制作し、流通させる業種

エ 食産業振興プロジェクト事業（産業振興部） 38百万円【新まち等、新規】

札幌の安心・安全な「食」をブランドとして道内外にアピールするため、食物の生産、加工、流通、マーケティング、販売促進、リサイクルなどの食に関するさまざまな経済活動の過程において重点的かつ複合的な支援を行う。

#### 【成果指標】

11. 情報関連産業事業所数

【目標】282 314 【17年度効果】+8（累計306 ）

12. 情報関連産業売上高

【目標】2,443億円 3,027億円

【17年度効果】+146億円（累計2,881億円 ）

### 5 アジアを中心とした産業ネットワークの拡大

15百万円（10百万円）

注：（ ）内は16年度予算額

ア アジア圏経済交流促進事業（産業振興部） 7百万円【新まち等】

アジア圏での札幌製品の販路拡大を促進するため、食を中心とした海外物産展やテストマーケティングを実施する。

イ 海外市場開拓支援事業（産業振興部） 8百万円【新規】

市内企業の海外事業展開に役立つ実務的なセミナーの開催や貿易に関する相談業務、北京駐在員事務所を活用した国際見本市への出展支援など、市内企業の海外ビジネスを総合的に支援する。

#### 【成果指標】

13. アジア地域への輸出額（札幌税関所管分）

【目標】17億円 35億円 【17年度効果】+5億円（累計30億円 ）



## 世界に誇れる環境の街さっぽろ

### 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

9 百万円 ( 9 百万円 )

注 : ( ) 内は 16 年度予算額

#### ア 環境関連産業振興事業 ( 産業振興部 ) 5 百万円【新まち等】

環境関連産業の育成に向けて、環境 ( エコ ) に配慮した経営が企業利益 ( プロフィット ) につながるという「エコプロフィット」の考え方を普及し、新たなビジネスモデルの試行実施に向けた調査をすすめる。

#### イ 環境保全型農業支援事業 ( 農務部 ) 4 百万円【新まち等】

エコファーマー ( ) の育成・拡大のための支援を行うとともに、都市廃棄物である街路樹等の剪定 ( せんてい ) 枝チップを使用した堆肥生産のモデル事業を実施する。

エコファーマー・・・「持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律」に基づき、堆肥活用による土づくりや化学肥料、化学農薬の低減を図る農業経営計画を道知事が認定した農業者

## その他の重点事業

#### ア 市民農業交流推進事業 ( 農務部 ) 5 百万円【新まち等】

魅力のある「農業交流体験施設」として利用の増進を図るため、市民レベルでの各種体験事業の実施や都市農業に関する情報発信拠点として、更なる機能の充実を図る。さらに、モエレ沼公園との一体的利用を図りながら、観光施設としての魅力向上にもつながる事業を展開する。

## 4 事務事業の総点検

### (1) 事務事業の見直し

#### 内部効率

一般事務費の節約等 <見直し額 18百万円>

施設の保守レベルや、維持管理業務の契約方法の見直しによる経費節減

<見直し額 27百万円>

#### サービス水準など

海外経済交流事業の対象をアジアに重点化 <見直し額 5百万円>

農業指導センター等運営管理事業の試験調査課題の見直し

<見直し額 1百万円>

サッポロさとらんど運営管理事業に係る緑地管理経費等の見直し

<見直し額 9百万円>

## (2) 団体補助金

廃止 3 件

削減 1 0 件

継続 0 件

<見直し額 5 百万円 >

団体名	17 年度予算額	見直し額
札幌商工会議所	2 0 , 2 5 0 千円	1 , 2 5 0 千円
北海道中小企業団体中央会	2 , 2 0 0 千円	1 7 5 千円
札幌市商店街振興組合連合会	1 5 , 8 5 0 千円	1 , 6 5 0 千円
札幌地方職業能力開発協会	3 0 0 千円	1 5 0 千円
札幌発明協会	3 6 0 千円	4 0 千円
札幌卸商連盟	5 5 0 千円	8 0 千円
北海道国際貿易促進協会	9 0 0 千円	1 2 6 千円
北海道障害者雇用促進協会	3 6 0 千円	4 5 千円
札幌市農業振興協議会	1 , 2 0 0 千円	1 7 0 千円
札幌市家畜防疫組合	1 0 0 千円	2 3 千円
札幌精肉商業協同組合	0 千円	6 3 0 千円
北海道貿易物産振興会	0 千円	3 8 5 千円
札幌市乳牛共進会実行委員会	0 千円	1 1 7 千円
合 計	4 2 , 0 7 0 千円	4 , 8 4 1 千円

## (3) 事業の選択と集中によるもの

新まちづくり計画に位置付けられた事業等に重点化するため、電子流通促進事業費や技術力向上促進事業費補助金など、事業目的を達成し、または利用が低迷している助成制度を見直すことにより、事業費全体を圧縮する。